2026年11月16日

各　位

会 社 名　株 式 会 社 キ ュ ー ブ
代 表 者 名　代表取締役会長兼社長　松村智明
（コード番号：7112 東証グロース市場）
問 合 せ 先　取 締 役 ＣＦＯ　福 岡 裕 太
（TEL.03-6427-0791）

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年11月16日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2026 年２月16日に公表した2026年12月期（2026年１月１日～2026年12月31日）の通期業績予想を下記の通り修正しましたので、お知らせいたします。

記

１．当期の業績予想数値の修正（2026年１月１日～2026年12月31日）

	売　上　高（百万円）	営 業 利 益（百万円）	経 常 利 益（百万円）	当期純利益（百万円）	１株当たり当期純利益（円　銭）
前回発表予想（Ａ）	4,965	115	120	66	10.74
今回修正予想（Ｂ）	4,414	△171	△158	△138	△22.60
増 減 額（Ｂ－Ａ）	△551	△286	△278	△204	
増 減 率（　％　）	△11.1	－	－	－	
（参考）前期実績（2025 年 12 月期）	4,863	59	63	34	5.70

２．修正の理由

売上高は、直営店チャネル（リテールおよび EC）において、大雨や長雨等の気候変動の影響を受け、商品展開が顧客ニーズと一部乖離したことにより、前回発表予想を下回る見込みとなりました。

利益面では、女性アンバサダーの起用に伴う広告宣伝費の増加があった一方、その他の販売費および一般管理費の節減に努め、計画比ではコスト抑制を図りました。しかしながら、売上高の減収による利益減少分を補うには至らず、営業利益、経常利益および当期純利益のいずれも前回発表予想を下回る見

込みです。

第４四半期においては、当初から計画していた新商品に加え、さらなる新商品を順次投入することで売上高の回復を図るとともに、販売費および一般管理費の削減を徹底し、今回公表いたしました修正予想の達成を目指してまいります。

以 上